

# コーディネート機能の強化、コーディネーターの育成方策

特定非営利活動法人スクール・アドバイス・ネットワーク

生重 幸恵



# 地域コーディネーターを軸とした地域教育プラットフォーム構築事業

H24年度 文部科学省 委託事業「社会教育による地域の教育力強化プロジェクト」における実証的共同研究

教育課程支援を視野に入れた地域コーディネーターのスキルアップを目的とした育成研修のためのプログラムを開発、その実証を「東京都杉並区立小中学校 学校支援本部地域コーディネーター研修会」の場で行った。その成果と課題をまとめ、「地域コーディネーター育成ガイドライン」を作成し、さらにそのガイドラインに基づいた、地域コーディネーター育成研修会で使用できる「育成テキスト」、「学校支援ハンドブック」を開発した。

【初級】  
地域コーディネーター向け

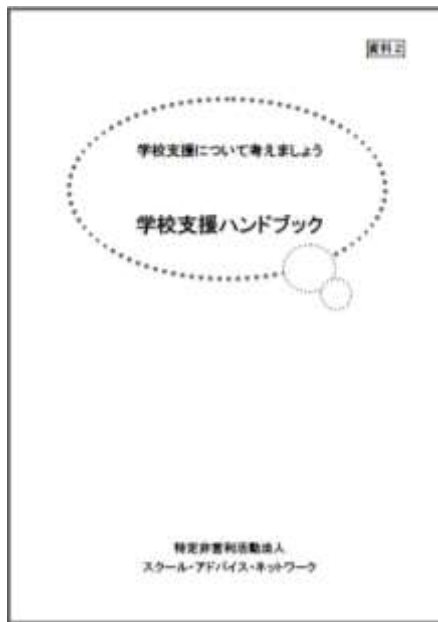
「学校と地域をつなぐ地域コーディネーター育成テキスト」

【中級】  
現在コーディネーターの方、学校関係者向け

「学校支援について考えましょう 学校支援ハンドブック」

【上級】  
コーディネーター研修を行う行政及び団体向け

「学校支援地域本部地域コーディネーター育成「情報共有・参加型」研修ガイドライン」



※テキストは全て 文部科学省HP 学校と地域でつくる学びの未来にて、掲載

URL: <http://manabi-mirai.mext.go.jp/report/2945.html>

# 【初級】 地域コーディネーター向け

★利用する機会:コーディネーターと学校関係者との打合わせ等

## 「学校と地域をつなぐ地域コーディネーター育成テキスト」

地域コーディネーターについて、詳しく解説し、地域コーディネーターが身につけるべき基礎的知識・技能等を掲載し、コーディネーターの質の向上を図ることを目的に作成。

地域コーディネーターの機能	目次	項目
学校教育支援に必要な地域資源の発掘と、地域との円滑な関係づくりによる地域ネットワークの構築・維持	学校教育支援の基礎的知識	学校支援地域本部とは
		子供たちが抱える課題の解決とその解決方法
		学校が地域と連携することによる効果
	地域コーディネーターの役割と業務の理解	地域コーディネーターとは
		地域コーディネーターの機能と業務
		地域コーディネーターが身につけるべき基礎的知識と技能
子供たちの発達の段階に応じた学びに役立ち、学校と地域の交流・連携が推進されるような教育活動の企画や提案とその実施支援	学校・児童生徒の現状理解	学校組織と教職員の職務の現状
		児童生徒の発達の段階と現状
	学校・地域とのネットワークづくり	地域の教育資源を知る
		地域とのつながりを持つためにすべきこと
	学校教育プログラム開発支援の方法と理解	教育課程支援の在り方
		事例研究
プログラム開発の方法		
教育支援プロジェクトの運営管理・連絡・調整	プロジェクトマネジメント	プロジェクトマネジメントとは
		教育支援プロジェクトをマネジメントするために必要なこと

## 【中級】現在コーディネーターの方、学校関係者向け

★利用する機会：コーディネーターと学校関係者との打合わせ等

### 「学校支援について考えましょう 学校支援ハンドブック」

学校支援にあたっての心得等をまとめた冊子。地域コーディネーターが使用するだけでなく、学校に入るに当たって、教育支援人材にも周知させておきたい内容を記載。

#### ○子どもたちの今

今の子供たちの問題点から、その子供たちをどのような環境で育ていくことが必要なのかを検討

#### ○地域による支援の効果

地域の人たちが学校に関わることによる効果について、子供・学校・地域の立場から考える

- ・子供たちにとって、地域の人たちと接することにより、多様な価値観に触れることができます。
- ・学校にとっては、地域の人たちの力を借りて、今までできなかったことを実現することができます。
- ・地域にとっては、今までの経験や知識が役立っていくことで、充実感を得ることができます。 等

#### ○地域による学校支援...何ができる？

学校で行われていることを知ることで何をして支援できるかのヒントを見つける  
(学校教育活動の支援例、学校環境整備の支援例、学校外教育の支援例)

#### ○学校に入る側も、受け入れ側も...心得ておきたいこと

(地域・保護者の心得)

学校に対して・・・学校の教育方針や、学校内のルールを尊重しましょう。 等

児童生徒に対して・・・児童生徒には、分かりやすく話しましょう。 等

その他・・・学校内で知り得た個人情報や秘密事項は、固く守り、口外しないようにしましょう。 等

(学校・コーディネーターの心得)

・活動依頼は早めにしましょう。 等

## 「学校支援地域本部地域コーディネーター育成「情報共有・参加型」研修ガイドライン」

学校支援地域本部に関わる様々な教育支援人材の役割の整理を行うとともに、学校と地域・家庭をつなぐための実践活動の「軸」となる「地域コーディネーター」を育成するための課程を「モデルライン」として作成。

主な目次	1-3【地域コーディネーター育成方針】	1-4【地域コーディネーター育成に関する共通的事項】	
	2. モデルガイドライン	3-1 情報共有機会の設定	4 地域教育プラットフォームの構築にむけて

### 1. 総則

#### 1-3【地域コーディネーター育成方針】

##### ○地域コーディネーターの機能

- ①学校教育支援に必要な地域資源の発掘と、地域との円滑な関係づくりによる、地域ネットワークの構築と維持
- ②子供たちの発達段階に応じた学びに役立ち、学校と地域の交流・連携が推進されるような教育活動の企画や提案とその実施支援
- ③教育支援プロジェクトの運用管理・連絡・調整の3つの機能を有する

##### ○地域コーディネーターに必要な知識・技能

- ①学校教育支援の基礎的知識
- ②地域コーディネーターの役割と業務内容
- ③学校・児童生徒の現状理解
- ④学校・地域とのネットワークづくり
- ⑤学校教育プログラム開発支援方法の理解
- ⑥プロジェクトマネジメント

##### ○地域コーディネーター育成のための研修内容

地域コーディネーターに必要な知識・技能である6種類の知識・技能を身につけるために、15項目の研修内容の実施を推奨する。

#### 1-4【地域コーディネーター育成に関する共通的事項】

- (1) 15項目の研修内容は、地域コーディネーターの活発な活動推進にあたり基本的に必要な項目であるが、地域の実情を鑑み、また研修参加者の過重負担などに配慮して進める。
- (2) 15項目の研修内容の実施順序は、地域の実情や参加者が事前に有する知識や技能等を踏まえつつ、地域コーディネーターの職務の理解がより適切に進むよう配慮する。

### 2. モデルガイドライン

以下の項目について、目標・内容・進め方を記載

- ・学校教育支援の基礎知識
- ・地域コーディネーターの役割と業務の理解
- ・学校・児童生徒の現状理解
- ・学校・地域とのネットワークづくり
- ・学校教育プログラム開発支援方法の理解
- ・プロジェクトマネジメント

### 3. 情報共有機会の設定

#### 3-1 情報共有機会の設定

- 学校支援地域本部同士の情報共有の場
- 学校と学校支援地域本部との情報共有の場

### 4 地域教育プラットフォームの構築にむけて